

Dr.諸富の元気になる! 悩み相談

悩み相談⑤

クラスが荒れてしまい、どうしたらいいか悩んでいます

ダメなところではなく、できることに着目して指導を!

最近の子どもたちは、否定的な指導を受けると自尊感情が傷つき、かえって意欲をなくしがちです。そんな意欲の低下がクラスの荒れにつながっていることも少なくありません。そこで役に立つのが、アドラー心理学の「勇気づけ」。子どもたちへのポジティブな言葉がけによって意欲を引き出す指導が大事です。

例えばある男子生徒を女子生徒がたくさんいる前で叱り飛ばすと、叱った教師に対して非常に屈折した感情を抱くようになります。叱るときは個別に、誉めるときはみんなの前で。特に、大勢の異性の前で面子が丸つぶれになるようなことは決してしない。これがとても大切です。また、授業時間になっても廊下でしゃべっている生徒たちに、「いつまでぐずぐずしているんだ!」と叱るのではなく、「授業が始まる前には席に戻るようにできるよね」とポジティブに声かけをしていく。相手のプライドを尊重し、「本来はきちんとできる子である」という信頼にもとづいて具体的な行動を促していくのです。できていないところばかりに着目して厳しく指導するのではなく、「できること」「すでにできていること」に着目して指導することが大切です。身近な例で言えば、最近の公衆トイレで「きれいに使ってくださいって、ありがとうございます」という貼り紙を見かけますが、これも同じ発想です。

生徒同士4人一組になり、各自が「これから頑張ろうと思うこと」を語り、ほかの3人が「できる。できる」と認めしていくエクササイズや、生徒が互いに「今、頑張っていること」をみつける「がんばりみつけ」なども、クラスの雰囲気をポジティブにする効果があると思います。こうした実践の積み重ねで

クラスの雰囲気が前向きになると、クラスに規律が戻ってきます。

がんがん怒鳴ってばかりで生徒の反発を買うような
指導は、けっこう逆効果ですよ。

[回答者]

諸富祥彦(もろとみよしひこ)先生：
明治大学文学部教授、臨床心理士、
教育学博士。全国の悩める教師のためのセルフヘルピングやネットワーキングを支援する「教師を支える会」代表。<http://morotomi.net/>

